

# 東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

## 第 39 週(9 月 25 日～10 月 1 日)のトピックス **流行注意報発出中**

- ・定点医療機関からのインフルエンザ患者報告数は、6,913 人、定点当たり 16.58 人
- ・インフルエンザ様疾患による集団発生事例の報告数は、329 件
- ・全国における定点医療機関からの患者報告数は、47,346 人、定点当たり 9.57 人

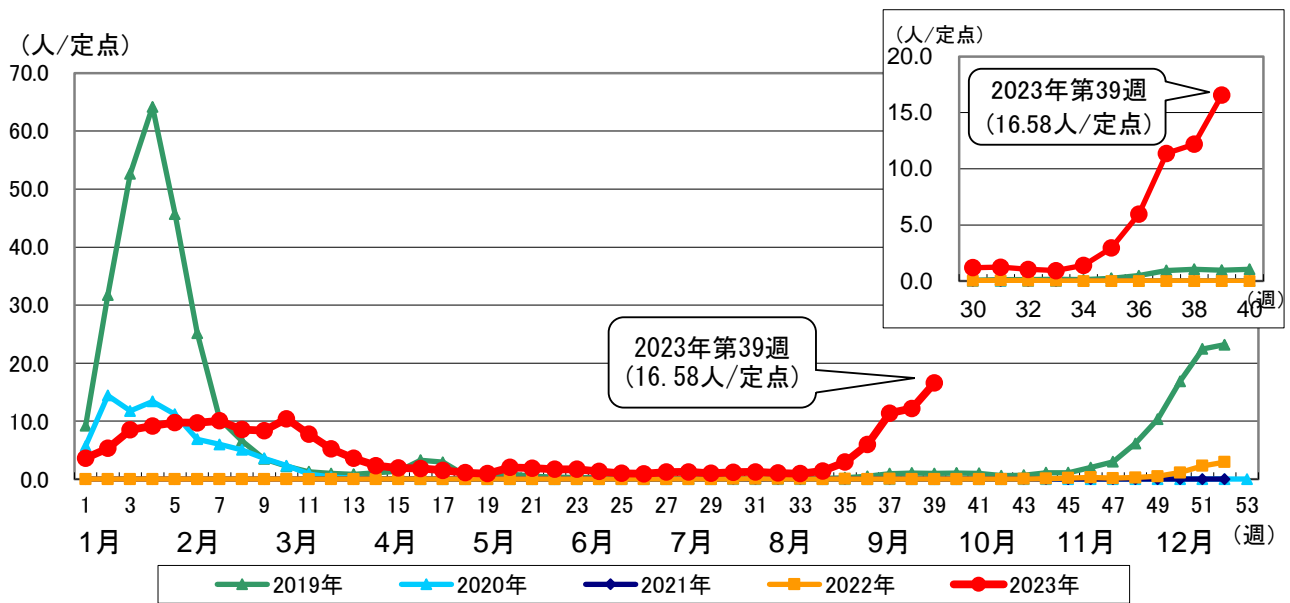


図1. 東京都内における定点当たり患者報告数の年別推移\*

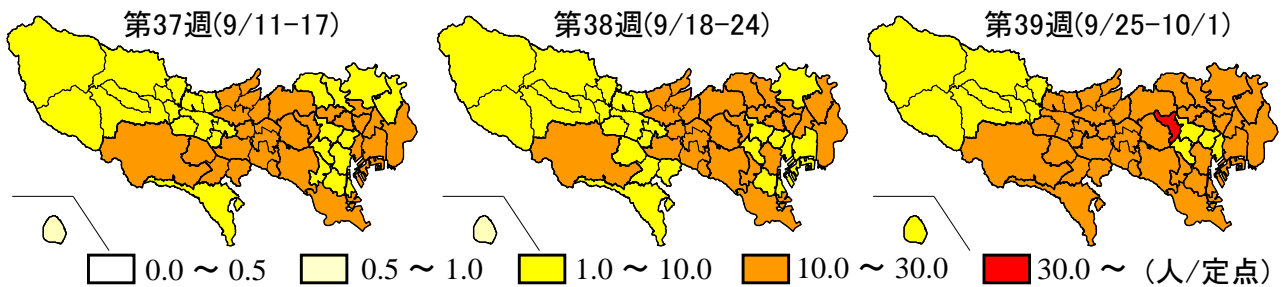


図2. 都内の保健所別定点当たり患者報告数(第37週～第39週)

### 1. 第39週の定点医療機関からの患者報告数

【東京都】インフルエンザ定点医療機関\*からの患者報告数は、6,913 人、定点当たり 16.58 人(前週: 12.19 人/定点)でした(図 1)。

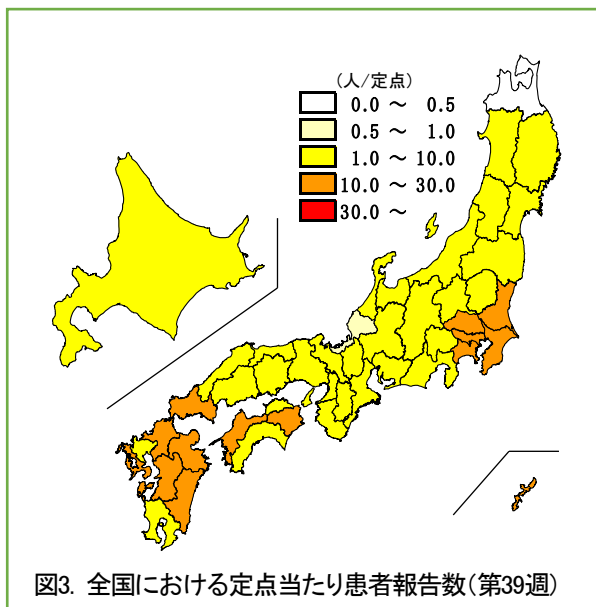
定点当たり患者報告数は、全ての保健所管内で1.00人を上回り、中野区(30.30人/定点)では、警報基準\*\*である30.00人を上回り

ました。また、定点当たり患者報告数が注意報基準\*\*\*である10.00人を上回ったのは、文京(26.00人/定点)、荒川区(23.14人/定点)、多摩府中(23.03人/定点)、墨田区(22.38人/定点)、台東(22.14人/定点)、江戸川(21.00人/定点)、目黒区(20.25人/定点)、みなと

(19.67人/定点)、世田谷(19.40人/定点)、多摩小平(19.09人/定点)、八王子市(18.78人/定点)、葛飾区(18.62人/定点)、杉並(17.88人/定点)、北区(17.45人/定点)、江東区(17.36人/定点)、練馬区(17.00人/定点)、品川区(15.55人/定点)、池袋(13.75人/定点)、板橋区(13.56人/定点)、町田市(13.08人/定点)、足立(11.50人/定点)、大田区(11.33人/定点)、南多摩(11.00人/定点)、多摩立川(10.57人/定点)及び中野区の25保健所管内でした(図2)。

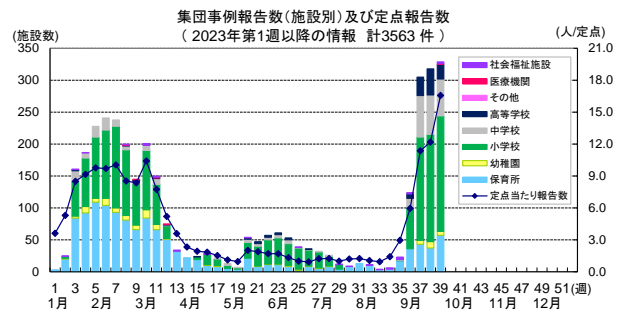
【全国】患者報告数は、47,346人、定点当たり9.57人でした(前週:7.09人/定点)。

定点当たりの患者報告数は、45都道府県で1.00人を上回り、沖縄県(25.93人/定点)、千葉県(19.56人/定点)、大分県(19.55人/定点)、山口県(19.39人/定点)、宮崎県(16.31人/定点)、神奈川県(15.05人/定点)、熊本県(14.91人/定点)、埼玉県(13.98人/定点)、愛媛県(13.84人/定点)、徳島県(12.32人/定点)、茨城県(11.99人/定点)、福岡県(11.91人/定点)、長崎県(10.23人/定点)及び東京都の14都県では、10.00人を上回っています(図3)。



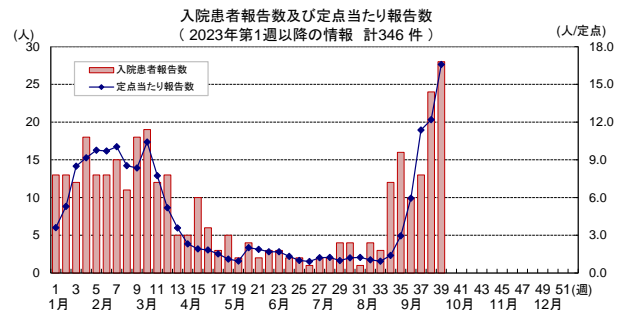
2. インフルエンザ様疾患の集団発生報告数  
集団発生報告は、329件(小学校181件、中学校58件、保育所57件、高等学校23件、

幼稚園6件、社会福祉施設3件、医療機関1件)ありました(図4)。



### 3. インフルエンザによる入院患者報告数

基幹定点医療機関\*\*からインフルエンザによる入院報告は、28件ありました(図5)。



### 4. ウイルス検出状況

【東京都】2023年第36週から第37週までに病原体定点医療機関\*\*\*から23検体が搬入され、AH3亜型が10件、AH1pdm09が8件検出されています(表1)。

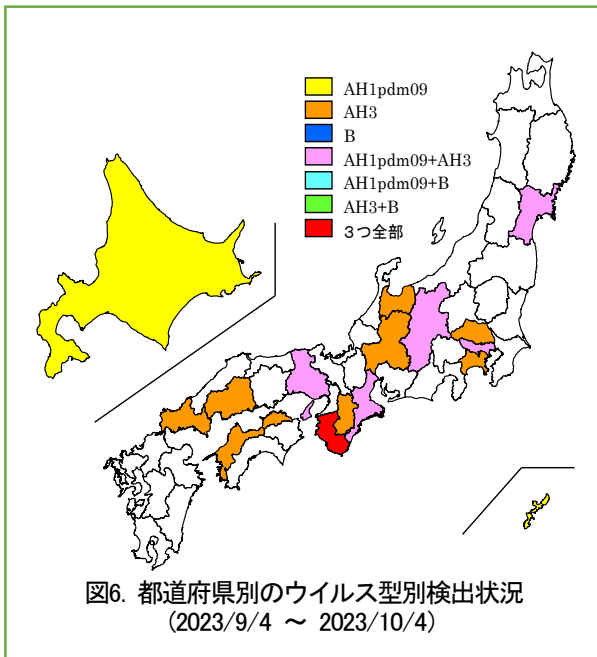
また、第39週に病原体定点医療機関以外から2検体が搬入され、AH1pdm09が1件検出されています。

表1. 定点医療機関から搬入された検体の検査結果

搬入週	検体数	陽性数	インフルエンザウイルス				
			AH1pdm09	AH3	B Victoria系統	B Yamagata系統	B 系統不明
第36週(9/4-10)	13	10	4	6			
第37週(9/11-17)	10	8	4	4			
第38週(9/18-24)	検査中						
第39週(9/25-10/1)	検査中						
合計	23	18	8	10	0	0	0

【全国】国立感染症研究所発行の病原微生物検出情報(IASR)等によると、15都県(宮城県、埼玉県、東京都、神奈川県、富山県、長野県、岐阜県、三重県、兵庫県、奈良県、和歌山県、広島県、山口県、香川県、愛媛県)からAH3亜型、8都道県(北海道、宮城

県、東京都、長野県、三重県、兵庫県、和歌山県、沖縄県)からAH1pdm09、1県(和歌山県)からB型の検出が報告されています(図6)。



\* **インフルエンザ定点医療機関** インフルエンザ患者数を把握するために指定された、小児科および内科の医療機関419か所(全国約5,000か所)

\*\* **基幹定点医療機関** インフルエンザ入院患者数を把握するために指定された、主に内科の医療機関25か所(全国約500か所)

\*\*\* **病原体定点医療機関** ウイルスの発生状況を把握するために指定された、インフルエンザ定点医療機関41か所(全国約500か所)

※ 患者発生が昨シーズンから継続して発生しているため、例年は第36週からの流行曲線を使用していましたが、今シーズンにおいては、当分の間、第1週からの流行曲線を使用して、情報提供を行っています。

※※インフルエンザの定点当たり患者報告数が、10.00人/週を上回った場合、注意報が発出され、30.00人/週を上回った場合、警報が発出されます。いずれの場合も、保健所の管内人口の合計が、東京都の人口全体の30%を超えた時には、広域的に流行が発生・継続しているとして、注意報・警報が発出されます。

2023年9月 東京都

## インフルエンザ対策に関するお知らせ

### インフルエンザにかからないためにできること

**【基本的な感染防止対策】**

- ① **着用が効果的な場面でのマスク着用** マスクをしよう  
人混みに行く時や会話をする時、咳・くしゃみが出る時にはマスクの着用を
- ② **手洗い・消毒をしよう**  
外出後など、流水・石鹸で、こまめな手洗い・消毒を てまをらみよう
- ③ **換気をしよう**  
十分な換気をすることは、感染症対策につながります かんきをしよう

☆適度な温度の保持、十分な栄養とバランスのとれた栄養摂取、なども効果的です。

**【予防接種】**  
インフルエンザワクチンは、感染しても発症を予防する効果があり、発症した場合は重症化防止に有効と報告されています。



東京都保健医療局「インフルエンザに対策に関するお知らせ」より抜粋  
<https://www.hokeniryu.metro.tokyo.lg.jp/kansen/influ.files/fluinformati on2023.pdf>

◆東京都インフルエンザ情報◆  
編集・発行

東京都健康安全研究センター  
企画調整部健康危機管理情報課  
〒169-0073

東京都新宿区百人町3-24-1

TEL: 03-3363-3213

FAX: 03-5332-7365

S1153803@section.metro.tokyo.jp

<https://idsc.tniph.metro.tokyo.lg.jp/>